

令和 7 年度 第17回十勝支部高等学校空手道選抜大会
兼第43回北海道高等学校空手道選抜大会十勝支部予選会

主 催 十勝地区空手道連盟
共 催 北海道高等学校体育連盟十勝支部空手道専門部

- 1 大会期日 令和 7 年(2025年)11月16日(日)
- 2 大会会場 帯広工業高等学校
〒080-0872 北海道帯広市清流西2丁目8番地1 TEL : 0155-18-5650
- 3 競技種目 男子(団体組手 5 人制・団体組手 3 人制・団体形・個人形・
個人組手(-55kg級、-61kg級、-68kg級、-76kg級、+76kg級)
女子(団体組手 5 人制・団体組手 3 人制・団体形・個人形・
個人組手(-48kg級、-53kg級、-59kg級、-66kg級、+66kg級)

4 競技・会議等の日程

期 日	内 容	時 間	場 所
11月16日(日)	開 場	8:00	
	計 量	8:30～	更衣室
	審判会議	9:00～ 9:15	会議室
	顧問会議	9:20～ 9:35	会議室
	開 会 式	9:40～ 9:55	格技場
	競技開始	10:00	格技場
	競技終了	12:00(予定)	格技場
	閉 会 式	12:30(予定)	格技場

5 個人組手階級

- (1) 階級：階級については下記の表ようになる。ただし、着衣分として+0.5kgと考える。
計測器測定幅として±0.5を考慮する。測定器の表示幅を下記の表のように定める。

男子個人組手		女子個人組手	
-55kg級	56.0 k g 未満	-48kg級	49.0kg未満
-61kg級	55.0kg以上62.0kg未満	-53kg級	48.0kg以上54.0kg未満
-68kg級	61.0kg以上69.0kg未満	-59kg級	53.0kg以上60.0kg未満
-76kg級	68.0kg以上77.0kg未満	-66kg級	59.0kg以上67.0kg未満
+76kg級	76.0 k g 以上	+66kg級	66.0 k g 以上

- (2) 計量：男女個人組手に出場するすべての選手は、計量時間内に計量を済ませ参加資格の確認を受けなければならない。

- ① 実施日時 11月16日(日) 8:30～ 9:40 ※時間内であれば何度でも計量できる。
- ② 実施場所 男子、女子ともに更衣室で行う。
- ③ 服 装 計量の服装は男女ともに上衣はTシャツ(半袖)、下衣はスパッツ(ハーフサイズ)とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。計測値から 0.5kgを引く。
- ④ 棄 権 この時間で計量を受けなかったり、あらかじめ届け出た階級の体重区分に適していない選手は棄権となり、個人組手出場の権利を失う。(個人組手には出場できないが、その他の種目には出場できる)体重区分に適していないというのは、規定体重を超えた場合だけでなく、規定体重に達していない場合も含む。
- ⑤ 減量指導 試合への出場を希望する選手は、発育・発達過程にある高校生であることを考慮し、無理な減量をおこなってはいけない。
(全国高体連空手道専門部広報 website 参照)

- 6 競技規則 (公財)全日本空手道連盟の競技規定・審判規定に準じて行い、運用については(公財)全国高等学校体育連盟空手道専門部競技規定ならびに申し合わせ事項による。
- 7 競技方法
組手試合：個人戦は階級別トーナメント制、団体戦はトーナメント制でフラッグ方式とする。
形 試 合：個人形・団体形は得点制とする。
※どの競技も参加人数によって、試合方法を別途専門委員で協議をする。
- (1) 形競技
- ① 個人戦は、予選は指定形とする。
 - ② 個人戦の準決勝、決勝は競技形（指定形も可）とする。
（各試合で繰り返し使用不可）
 - ③ 団体戦は予選を指定形、決勝は競技形（指定形も可）とする。
（各試合で繰り返し使用不可）
- ※ 参加校および参加人数により別途協議する。
- (2) 組手競技
- ① 「ジュニア・カデット」ルールとし、「8ポイント差」とする。
競技時間は「正味2分」とする。
 - ② 男子5点、女子4点の安全具を必ず着用すること。
ア. 拳サポーター : 全空連検定品の赤・青の拳サポーターとする。
イ. メンホー : ミズノ製ニューメンホーⅦに限る。
ウ. ボディプロテクター : 全空連検定品、高体連空手専門部検定品とする。
(ミズノ社の新しい首かけ式でないものも使用可)
エ. セフティーカップ : 男子のみ使用。(指定品はありません。)
オ. シンガード、インステップガード：高体連空手専門部検定品とする。
※ フェイスシールド（ミズノ製）は任意とします。
 - ③ 団体戦では初戦は全員が対戦し、初戦以降は勝敗決定時で終了とする。
 - ④ 団体戦組手競技のオーダーは登録選手であれば、1試合毎の変更を認める。
ア. 団体組手は規定の過半数の選手で成立する。原則として、監督がつくこと。
イ. オーダー用紙は試合毎に出場コートに提出する。提出後の変更は認めない。
 - ⑤ 団体戦で一度棄権した選手及び失格となった選手は、以降の組手競技には出場できない。
 - ⑥ 道衣・赤帯・青帯は高体連マークの入ったものとする。
- 8 審判委員 (公財)全国高等学校体育連盟空手道専門部公認審判員および(公財)全国高等学校体育連盟空手道専門部が要請した審判員による。
- 9 引率・監督
- (1) 引率責任者 引率責任者は当該校の教員とする。
- (2) 監督、コーチ 教職員とする。但し、引率責任者と監督が同一者の場合は当該校の教員とする。また、引率責任者が大会役員や審判員の場合は、監督等について専門部が別途考慮する。なお、監督は(公財)全日本空手道連盟会員登録者であることとする。
- (3) 監督の服装 全種目1回戦からスーツ着用とする。スーツはダークスーツとし、ネクタイは審判員とは異なるものを着用する。女性はスラックスでもスカートでもよく、ネクタイを着用してもしなくてもよい。
シューズの底は体育館フロアを傷つけないゴム製や布製のものとする。
- 10 参加資格
- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
 - (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の1・2年生で、当該競技専門部に登録している団体、選手であること。
 - (3) 年齢は平成19(2007)年4月2日以降に生まれた者で、19歳未満の者とする。
但し、同一学年での出場は1回限りとする。

- (4) チームの編成にあたって、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住等のやむを得ない場合は都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在籍する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (7) (公財)全日本空手道連盟の大会実施年度登録競技者であること。
但し、登録とは所属先の団体登録(更新)・個人登録(更新)をいう。
- (8) 9の(1)による引率責任者のいない学校の出場は認めない。

11 参加制限

- (1) 団体組手は、男・女共各校1チームとし、5人制若しくは3人制のいずれかの参加とする。
団体形は、男・女共各校1チームとする。
- (2) 個人組手および個人形の参加人数制限はありません。~~但し、個人競技の全道大会出場枠は、1校4名までとなります。~~
- (3) 参加選手の他に監督1名、コーチ1名、マネージャー1名の参加を認める。男女共の参加の場合は2名とする。
- (4) 団体種目のチーム編成選手数は次の通りである。
男女団体組手5人制 正選手5名・補欠3名(正選手3名以上で出場可)
男女団体組手3人制 正選手3名・補欠1名(正選手2名以上で出場可)
男女団体形 正選手3名・補欠3名
- (5) 外国人留学生の参加は、団体正選手の過半数を超えてはならない範囲で出場を認める。
- (6) その他(公財)全国高体連空手道専門部申し合わせ事項による。

12 表彰 団体・個人種目ともに第3位まで表彰する。

13 参加申し込み

- (1) 「参加申込書」及び「組み合わせ抽選用紙」に所定の事項を記入し、申し込みエクセルデータを学校名で保存し添付して、下記のメールアドレスに送信すること。
なお、「参加申込書」の学校長の職印が押印された用紙を大会当日に提出すること。

申込先 十勝支部高体連空手道専門部(北海道帯広工業高等学校) 二瓶 真市
e-mail: 447025@hokkaido-c.ed.jp

(2) 参加料

- ① 団体戦(1種目) 7,000円(男女別・1種目につき)
- ② 個人戦(1種目) 3,000円(男女別・1種目につき)
- ※ 参加料のうち、団体戦1,000円、個人戦1,000円は、全国活動充実費として全国高体連空手道専門部に納入されます。

(3) 納入方法

参加校が指定口座に払い込み、その証明のコピーを大会事務局にFAX送信すること。
(PDFデータによるメール添付可)

金融機関名 帯広信用金庫 稲田支店
口座番号 普通0224524
口座名 帯広工業高校 代表 大西 益巳(オオニシ マスミ)
※ 申込学校名を必ず記入のこと(個人名は振込確認ができません)

(4) 申込期日

参加申込書(メール送信)および納入証明(FAXまたはPDFデータ送信)

令和7年10月31日(金)

- 14 ゼッケン 大会実施年度の高体連公認ゼッケンを空手道衣の上着背面に縫い付けること。
- 15 抽 選 会
北海道高体連空手道専門部、十勝支部高体連空手道専門委員が主管して執り行う。
令和7年11月7日に北海道帯広工業高等学校にて実施し、結果を参加学校へ連絡する。
- 16 シードについて
本年度の全道選手権大会、国スポ北海道予選、北海道Jr選手権および前年度の全道選抜大会、各十勝支部予選大会の成績を参考に行う。
- 17 全道選抜大会出場枠
【男子】団体組手(5人制)・(3人制)、団体形 エントリー校
個人組手、個人形 参加校数による
【女子】団体組手(5人制)・(3人制)、団体形 エントリー校
個人組手、個人形 参加校数による
- 18 その他
(1) 選手のケガ等に関しては各校の引率責任者が対応する。
(2) 受付時に配布する健康調査用紙は、引率責任者が本部へ提出する。
(3) 大会に関する問い合わせは、帯広工業高等学校 二瓶 真市 までお願いします。

電 話：0155(48)5650

FAX：0155(48)2680

メール：447025@hokkaido-c.ed.jp